4-3. 人口・世帯数の推移と現況

(1)総人口と世帯数の推移

当町の人口は、昭和35年の17,424人をピークに、減少傾向に転じて昭和60年では11,633 人となり、平成12年では9,388人となっている。

世帯数については、昭和30年~平成12年までは 3,200世帯から3,700世帯の間で増減を繰り返しており、ほぼ横ばい状態である。

一戸当たり世帯人員は、昭和40年の 4.3人/戸が平成12年では 2.7人/戸となり、核家族化の傾向が見られる。

■人口世帯数の推移

										単位:人、	戸
区分		昭和 5年	昭和10年	昭和15年	昭和22年	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年
	総人口	6,958	8,627	7,722	9,697	12,597	16,831	17,424	15,738	13,832	12,737
	男				4,857	6,539	8,753	9,042	8,102	7,013	6,386
	女				4,840	6,058	8,078	8,382	7,636	6,819	6,351
世帯数		1,325	1,682	1,470	1,803	2,421	3,269	3,616	3,661	3,611	3,567
一戸当たり の世帯人員		5.25	5.13	5.25	5.38	5.20	5.15	4.82	4.30	3.83	3.57

区分		昭和55年	昭和60年	平成 2年	平成 7年	平成12年
総人口		12,297	11,633	10,701	10,015	9,388
	男	6,143	5,729	5,255	4,889	4,552
	女	6,154	5,904	5,446	5,126	4,836
世帯数		3,745	3,589	3,433	3,397	3,426
一戸当たり の世帯人員		3.28	3.24	3.12	2.95	2.74

国勢調査

